

各種検査方法

■受入検査(厚さ確認)

- ・ 搬入した遮水シートは各現場の所定頻度に応じて、マイクロゲージを使用して厚み確認を行います。



■現場簡易引張試験

- ・ 現場接合を行なう日は2回程度の頻度で簡易引張り試験を行ないます。
- ・ その日の機械条件をセットして接合サンプルを作成し、25mm幅の短冊状試験片を簡易引張り試験機に掛けます。
- ・ 各種シートの所定強度を確認してから本作業に入ります。



■加圧試験

- ・ 二重溶着工法で溶着した接合部は加圧検査により良否の確認をします。
- ・ 検査溝端部を密閉し、圧縮空気供給装置のノズルを検査溝に挿入して圧縮空気を入れます。
- ・ 0.05MPa～0.15MPaの圧縮空気を30秒間保持し、漏気のないことおよび所定圧力の20%以内を合格とします。



各種検査方法

■負圧試験

- ・ 表面溶着工法で溶着した接合部は不圧試験により良否の確認をします。
- ・ 検査部分に検査液(石けん水など)を塗布し、治具をセットします。
- ・ -6.7kPa 程度に減圧しながら10秒間気泡の有無を観察して、気泡がない場合に合格とします。

